

公表	放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表
----	--------------------------

○事業所名	アフタースクールスマイルステーション天王寺			
○保護者評価実施期間	2026年1月26日 ~ 2026年2月14日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	54	(回答者数)	40
○従業者評価実施期間	2026年1月26日 ~ 2026年2月7日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年2月18日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	マンツーマンで一人一人の特性に合わせた支援をしている。	できるだけ多くの職員でこどもに関わり、こどもの特性やニーズを見逃さないようしている。定期的に外部講師の方に職員研修に来ていただいている。心理職や保育士、教員などの様々な資格をもった職員で支援している。	引き続き、職員研修などを通して、職員一人一人の専門性を高めていく。こどもや保護者とのコミュニケーションを積極的にとり、寄り添った支援をおこなっていく。
2	スペースが十分に確保され、こどもが心地よく過ごせる環境になっている。	定期的な清掃、アルコール除菌をおこなっている。パーテーションや個室を設置し、個別支援に適切な環境を整えている。	さらにこどもが集中できる環境づくりに努める。
3	放課後等デイサービス計画が適切に作成され、計画に基づいた支援がおこなわれている。	利用者の個人ファイルに放課後等デイサービス計画をファイリングし、支援時に職員が見るようにしている。その日の支援内容を職員間で細かく共有し、次回の担当者に丁寧な引継ぎをしている。	保護者との面談記録もあわせてファイリングし、より徹底した支援内容の統一を図る。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	非常時等の対応について、マニュアルの策定や訓練の実施について「わからない」という意見が多い。	非常時の対応やマニュアルについては、契約時に説明しており、各種マニュアルは入り口に常時設置しているが、そのことを保護者に周知できていない。避難訓練については、年に3回以上職員でおこなっていると同時に、こども達にも非常時の話や訓練を行っており支援報告書にも記入しているが保護者の認知度が低い。	すまいる通信でマニュアルの場所や訓練の様子を周知するとともに、重要な内容は紙媒体でも配布するなど、できるだけ多くのツールを使って情報伝達に努める。また、こどもたち一人一人に非常時の対応について話をする時間を増やすとともに、契約時に伝わるようにしていく。
2	保護者会開催の認知度が低い。	すまいる通信以外での宣伝をおこなっていないので、保護者に情報が伝わりづらい。	すまいる通信での宣伝に加え、チラシをつくるなどできるだけ多くのツールを使って宣伝する。

3	外部との繋がりが薄い。(就学前に利用していた保育所や幼稚園、地域の児童発達センター、放課後児童クラブなど)	今まで要望がなかったため、おこなってこなかった。	要望があれば、適宜連携をおこなっていく。
---	---	--------------------------	----------------------